

形式：オンラインセミナー（Live 配信）

補足： Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）

ジャンル：知財

講習会コード： t d s 2 0 2 4 1 2 0 5 k 1

発明の権利化や問題特許の発見を迅速に行うために重要な特許調査方法を習得できるよう、調査手順やコツを解説。更に、キーワード・分類探しなどの検索式作成が苦手な人に特にオススメしたい生成 AI の活用についても解説。

～生成 AI の活用を含めて～ 効率的な特許調査（先行技術、侵害予防、無効資料）のコツ

講師： よろず知財戦略コンサルティング 代表、医学博士 萬 秀憲 氏

花王（株）にて商品開発研究に従事（入浴剤パブ等を開発）、東京研究所室長、栃木研究所室長を務める。1999 年 大王製紙（株）入社、家庭紙開発部長、2005 年より H&PC 事業部知的財産部長、執行役員、参与を歴任し 2020 年 1 月に退職。大王製紙（株）に入社当初は年間 35 件の特許出願数だったのを、様々な施策を行い、5 年目には 335 件まで大幅に増やし、特許登録件数も年間 300 件以上となった活動を主導した実績がある。2020 年 4 月より現職にて、延べ 12 社への知財戦略等のコンサルティング業務やセミナー講師など多岐に活躍。2021 年より知財 AI 活用研究会へ参加し、汎用 AI（第 3 世代 AI & 第 4 世代 AI）の知財業務への活用を研究。

●日程 2024 年 12 月 5 日（木） 14:00 ～17:00

●受講料 24,200 円（税込／テキスト付） ※10/5（土）までにお申込の場合、**19,360 円（2 割引）**となります

1. 特許の基礎

- (1) 特許とは
- (2) 特許情報でわかること

2. 特許調査の基礎

- (1) 検索と調査
- (2) 特許調査の目的
- (3) 検索における「ノイズ」と「漏れ」
- (4) 技術者の特許調査
- (5) 特許審査時に行われる先行技術調査

3. 効率的な特許調査のコツ

(1) 目的別の調査方針

- ① 技術動向調査
- ② 先行技術調査
- ③ 侵害予防調査
- ④ 無効資料調査

(2) 具体的な調査の流れ

- ① 調査目的、目標の明確化、準備
 - ・ゴールをイメージ、漏れとノイズの許容範囲を明確に
 - ・調査対象についての情報収集
- ② 予備検索
 - ・まずは思いついたキーワード、出願人などで検索
 - ・検索結果について、当たり／はずれの文献の内容確認
 - ・テキスト検索 + 特許分類検索の組合せ
- ③ 検索式の見直し
 - ・キーワードの追加、修正、ノイズ／漏れの要因排除
 - ・特許分類の追加、修正、ノイズ／漏れの要因排除
 - ・検索式の組合せ
- ④ 再検索、検索式の再修正の繰り返し
- ⑤ 検索結果の読み込み、解析、調査とりまとめ
- ⑥ 検索式作成への生成 AI の活用

(3) 効率的な特許調査のコツ

- ① 共通する調査ノウハウ
 - ・準備する
(この段階を丁寧に行くと、後が楽になる)
 - ・予備検索を何度か繰り返す
 - ・完璧を目指さない
 - ・慣れる
 - ・不明点はインターネットで調べてみる
- ② 先行技術調査のコツ
- ③ 侵害予防調査のコツ
- ④ 無効資料調査のコツ
- ⑤ 生成 AI を活用した特許調査のコツ

【質疑応答の時間あります】

《習得知識》

- 効率的な特許公報の調査法を理解することで特許調査に費やす時間を短くすることができます。
- 先行技術調査、侵害予防調査、無効資料調査について、それぞれの調査の手順やコツがわかります。
- 特許調査に慣れていない人にオススメの生成 AI を利用した検索式の作成の仕方を学べます。
- 生成 AI を活用した特許調査のコツがわかります。

<講義概要>

自らのアイデアや研究開発担当者のアイデアを、発明として特許出願すべきかを検討する際に発明の新規性・進歩性を調査すること（先行技術調査）が必要となります。また、製品やサービスを製造販売する前には、他社特許の調査（侵害予防調査）が必須になります。邪魔な他社特許が見つかった場合には、邪魔な他社特許を無効化できないか検討する必要があります。

研究者・技術者が効率的な特許公報の調査法を身に付ければ、特許調査に費やす時間を短くことができ、権利化が必要な発明か、事業化時に障害となる他社特許がないか、短時間で見極めることができ、邪魔な他社特許を効率的に無効化できる可能性が広がります。本セミナーでは、先行技術調査、侵害予防調査、無効資料調査について、調査の手順やコツを、わかりやすく説明します。

また、急速に進化している生成 AI を検索式作成に活用することで、特許調査に慣れていない人が（苦手なキーワード探しや分類探しを含めて）検索式作成に生成 AI が利用できるように説明します。さらに、生成 AI を活用した特許調査のコツについても説明します。

<お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/12/5 効率的な特許調査（先行技術、侵害予防、無効資料）のコツ		
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF 請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

- ① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
- ② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普）0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		